

## 2021年度 日本工学院八王子専門学校

## スポーツ健康学科三年制 スポーツビジネスコース

## メディア 1

対象	1年次	開講期	前期	区分	選	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	角田知義			実務経験	有	職種	クリエイティブ・ディレクター				

## 授業概要

スポーツとメディアの関係についてディスカッションを中心に行い、基礎的なメディア・リテラシーを習得します。

## 到達目標

メディア全般についての基礎的な知識を学ぶ事を目標とします。メディアと人間、スポーツ、文化の関係性を多元的に理解するために、コミュニケーション、プロモーション、イベント活動等においてメディアはどの様な働きと役割を持つのかを理解出来るようにします。

## 授業方法

メディア・リテラシーを理解、習得をするための「基礎的な言葉、概念、隣接分野の知見」等を習得するための座学となります。抽象的な概念で全体像を理解することで初めてメディアの世界と向き合う事が出来ます。その後、スポーツの世界の中でメディアをどの様な形で活躍させる事が出来るのかをショミレーション等を交え、簡単な演習をしながら理解を重ねて行きます。

## 成績評価方法

成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。

## 履修上の注意

日常生活で当たり前のように触れているメディアに対する視点を変える事が必要になります。視点を変えるという事は意識を変えなければなりません。単なる批判、無責任な評論は思考の混乱を招くため、論理的、客観的にモノを見る目を養う事を重視します。授業中は集中してノートを取り、毎時間必ず「授業振り返りシート」を提出してください。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができません。

## 教科書教材

レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第1回	授業ガイダンス：スポーツに関わる仕事とメディアの関係を理解します。
第2回	コミュニケーションの理解（1）：コミュニケーションを基本から学びます。
第3回	コミュニケーションの理解（2）：現代コミュニケーション戦略の目的について学びます。

## メディア 1

第 4 回	スポーツとコミュニケーション(1)：スポーツメディアに含まれるジャンルと、コミュニケーションの多様化について理解します。
第 5 回	スポーツとコミュニケーション(2)：コミュニケーション戦略に関するマスコミの世界と口コミの世界について学びます。
第 6 回	メディアの歴史的理解（1）：人の感覚とメディアとの基本的な関係について学びます。
第 7 回	メディアの歴史的理解（2）：情報化社会とメディアとメッセージ発信、通信技術の関係を理解します。
第 8 回	スポーツとマス・メディア：マス・メディアとスポーツと観戦、映画、TV、新聞、雑誌について学びます。
第 9 回	メディアの多様性（1）：人の感覚とメディアとの基本的な関係について学びます。
第 10 回	メディアの多様性（2）：スポーツ自体のメディア性について理解します。
第 11 回	メディア・リテラシー概要（1）：メディアとの付き合い方の基本について学びます。
第 12 回	メディア・リテラシー概要（2）：メディアを読み解くために必要な能力について学びます。
第 13 回	メディア・リテラシー概要（3）：メディアを使うことの利便性や危険性について学びます。
第 14 回	メディア・リテラシー概要（4）：メディアを活用していくためのメディア・リテラシーについて学びます。
第 15 回	前期まとめ：講義内容での学習内容について要点を確認し、期末試験に向けた復習を行います。